



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は底堅い動きとなりました。週明け早朝のオセアニア市場では一時 104.54 円まで値を下げる場面もみられましたが、その後は明日の休場を前にして「本邦実需の買いが散見された」との声も聞かれ次第に下値を切り上げる展開に。ユーロドルやポンドドルの下落も買いを後押し。先週末高値の 104.74 円を上抜けて一時 104.78 円まで値を上げています。ポンドドルは早朝から下落。週末に英国がロックダウンを決定したことが嫌気されたかたち。一時 1.2894 ドルまで売り込まれています。日経平均は寄り付きから堅調な展開。一時 390 円を超える上昇となりましたが、結局、318.35 円高で週明け休場前の取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは戻りの鈍い動きとなっています。アジア時間は朝方一時 1.1655 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、その後は先週末安値の 1.1640 ドルを下抜けて下落。一時 1.1630 ドルまで値を下げています。市場参加者からは「9 月 25 日の安値 1.1612 ドルがかなり重要なサポートレベル」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表転換線の 104.78 円や 10 月 26 日の高値 105.06 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、17 時 30 分に 10 月スイス SVME 購買部協会景気指数が発表されます。17 時 50 分に仏、55 分に独、18 時にユーロ圏、30 分に英の 10 月製造業 PMI 改定値が予定されています。23 時にはメルシュ ECB 専務理事が講演します。23 時 45 分には 10 月米製造業 PMI 改定値が公表されるほか、24 時には 10 月米 ISM 製造業景気指数、9 月米建設支出が明らかになります。また、ブラジル、メキシコ市場が休場となるほか、米国は週末 1 日より冬時間に移行済みです。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	104.78	104.54	104.75	AUDJPY	73.56	73.19	73.37
EURUSD	1.1655	1.1630	1.1641	NZDJPY	69.22	68.94	69.15
EURJPY	121.98	121.70	121.94	日経平均	23370.91	23096.79	23295.48
GBPJPY	135.44	135.04	135.16	TOPIX	1616.18	1591.49	1607.95
CHFJPY	114.28	114.00	114.22	上海総合指数	3242.80	3209.91	3225.12
CADJPY	78.58	78.22	78.53	国債10年債利回り	0.0450	0.0400	0.0450

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。